

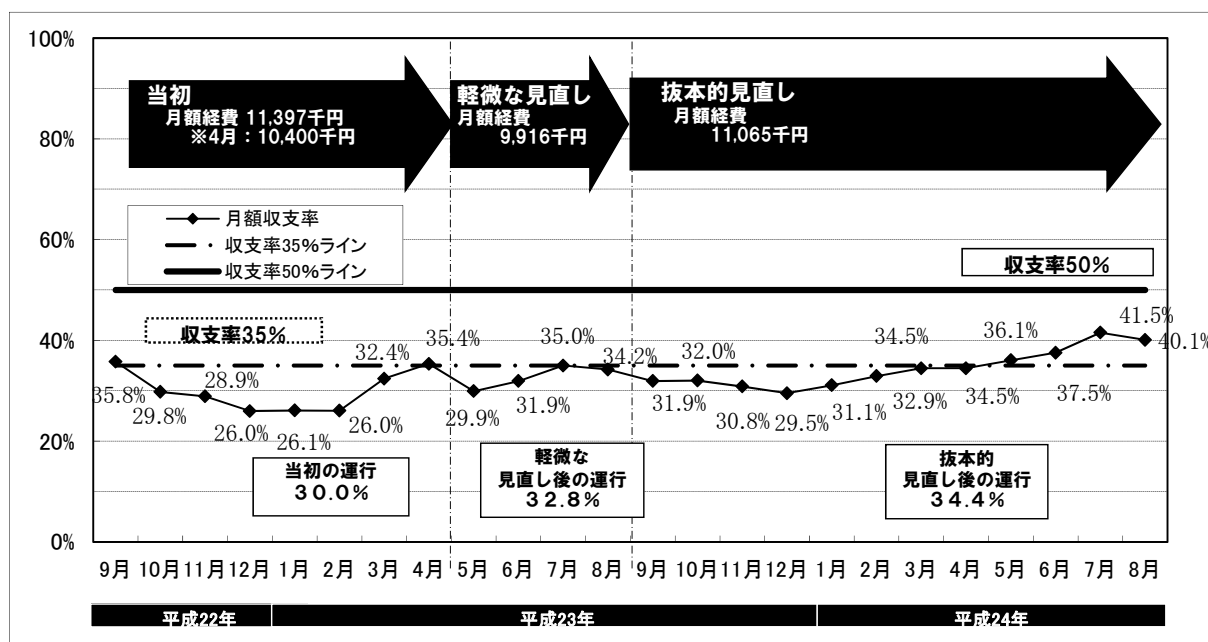
議題（３）運行ルートの見直しについて

１．検討の前提条件

- ◆平成 23 年 9 月の抜本的見直し以降、運行収支の改善が見られ、平成 24 年 8 月単体の収支率は 40.1%となっている。
- ◆しかしながら、現状では 1 月あたり約 6.6 百万円の赤字となっており、国や市からの補助で運営が実現している。
- ◆平成 25 年度には、1 月あたり約 4.0 百万円となっている国からの補助が廃止されるため、現状のままの運行を維持するためには、新たな収入の確保、運賃の値上げ又は箕面市（＝市民）の負担額の増加をするしかない。
- ◆実証運行当初からの前提条件を踏まえ、まずは、現状の運行ルートについて、より効率的・効果的な内容に見直したうえで、その運行経費を誰が負担（運賃、市負担、その他収入）するのかを検討していくことが必要である。
- ◆そのために、評価・見直し基準を考慮しつつ、運行実績、各種調査、市民意見・要望などとともに検討する。

２．実証運行の状況

（１）収支率の推移



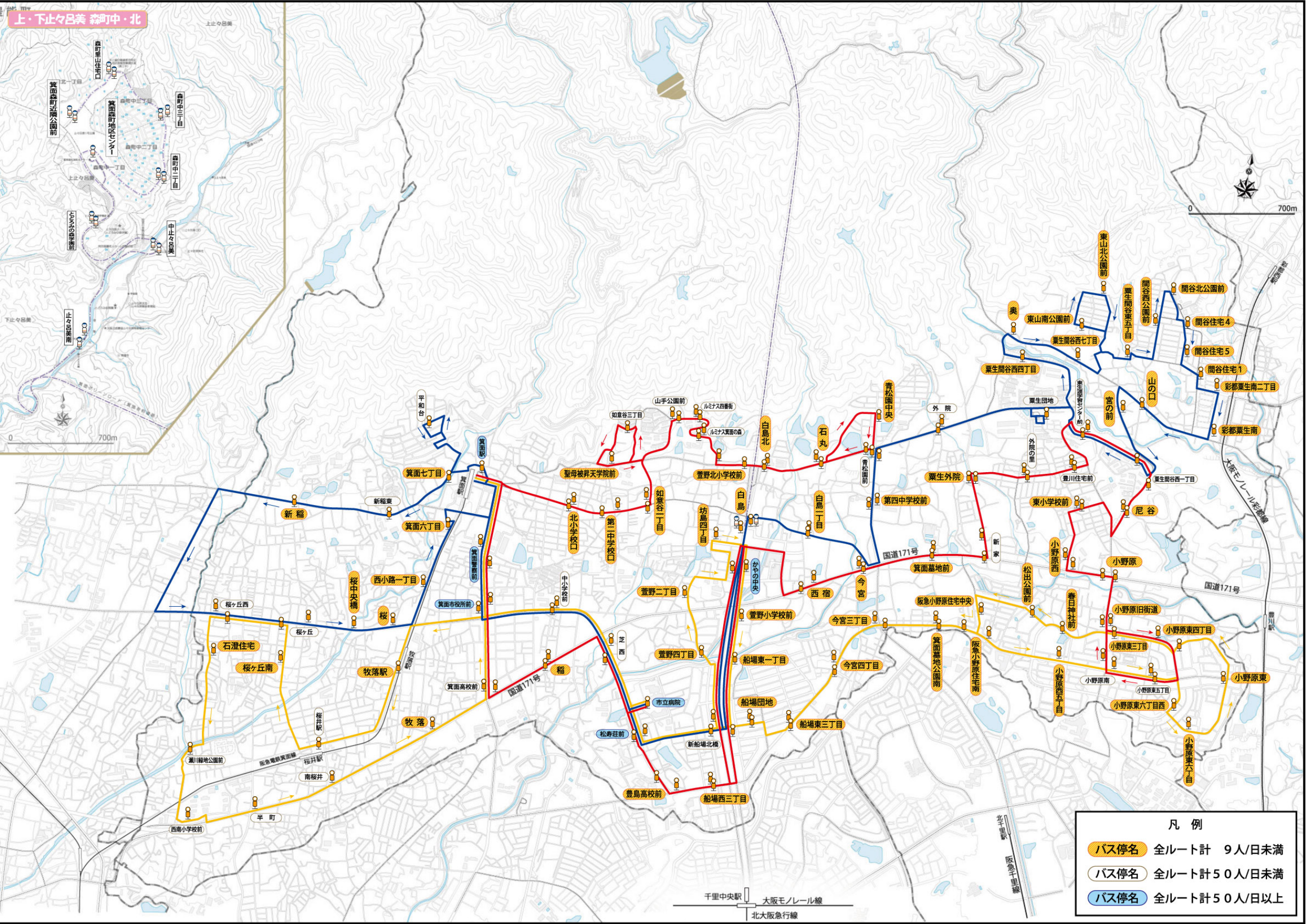
(2) バス停別の利用状況

No.	名称	全ルート合計(単位:人/日)				No.	名称	全ルート合計(単位:人/日)			
		平日平均	土曜日平均	日曜日・祝日平均	全平均			平日平均	土曜日平均	日曜日・祝日平均	全平均
1	箕面駅	185.2	162.0	131.9	171.8	52	箕面墓地前	5.3	3.7	3.9	4.8
2	箕面警察前	81.8	65.2	47.6	72.9	53	新家	11.6	9.2	7.5	10.5
3	箕面市役所前	86.1	50.9	38.5	72.2	54	小野原西	2.9	2.2	2.2	2.7
4	中小学校前	29.0	22.5	18.1	26.0	55	小野原	5.2	5.9	4.8	5.2
5	芝西	16.7	13.4	10.6	15.1	56	小野原旧街道	3.8	3.2	2.7	3.5
6	市立病院	140.4	73.5	55.3	115.0	57	小野原東四丁目	6.2	5.5	4.7	5.8
7	松寿荘前	82.3	72.0	15.6	68.0	58	小野原東	3.2	3.1	2.5	3.1
8	新船場北橋	38.2	35.0	27.7	35.7	59	小野原東六丁目	3.7	3.3	2.9	3.5
9	萱野四丁目	1.5	1.5	1.2	1.5	60	小野原東五丁目	13.5	12.4	9.2	12.5
10	萱野二丁目	2.6	1.7	1.7	2.3	61	小野原南	16.2	15.7	12.0	15.3
11	坊島四丁目	3.3	2.5	2.2	3.0	62	小野原西五丁目	4.4	4.7	4.0	4.3
12	かやの中央	112.3	122.6	115.4	114.3	63	阪急小野原住宅南	3.9	4.0	3.4	3.8
13	萱野小学校前	3.1	2.5	2.3	2.9	64	箕面墓地公園南	4.3	3.1	2.8	3.8
14	西宿	3.2	2.9	1.6	2.8	65	今宮三丁目	5.7	4.2	3.6	5.1
15	今宮	6.6	6.3	5.4	6.3	66	今宮四丁目	6.3	7.7	4.9	6.2
16	第四中学校前	5.8	4.6	4.5	5.4	67	船場西三丁目	8.9	6.4	5.3	7.9
17	青松園前	14.5	14.4	13.8	14.3	68	平和台	34.1	27.1	22.0	30.8
18	青松園中央	6.2	5.7	5.0	5.9	69	箕面七丁目	4.0	3.0	2.3	3.5
19	石丸	3.5	2.9	3.0	3.3	70	新稲東	11.6	10.4	7.2	10.6
20	白島北	5.5	4.6	3.5	5.0	71	新稲	7.4	6.5	5.4	6.9
21	萱野北小学校前	4.2	4.3	2.2	3.8	72	桜ヶ丘西	24.3	19.3	16.0	22.0
22	ルミナス箕面の森	10.6	9.6	6.1	9.6	73	桜ヶ丘	19.2	13.6	13.0	17.3
23	ルミナス四番街	16.5	12.8	10.8	14.9	74	桜中央橋	5.3	3.9	3.6	4.8
24	山手公園前	35.2	27.5	21.7	31.6	75	桜	3.9	3.7	2.7	3.7
25	如意谷一丁目	6.1	3.6	2.4	5.1	76	牧落駅	4.7	3.8	3.4	4.3
26	第二中学校口	6.8	5.2	3.6	6.0	77	桜井駅	20.0	14.6	12.0	17.7
27	北小学校口	6.2	4.2	2.7	5.3	78	桜ヶ丘南	2.2	1.6	1.7	2.0
28	豊島高校前	6.6	6.7	5.3	6.3	79	石澄住宅	7.6	5.7	4.6	6.7
29	船場東三丁目	6.9	5.8	3.9	6.2	80	瀬川緑地公園前	13.4	8.9	8.0	11.7
30	外院	14.0	12.2	9.5	12.9	81	西南小学校前	13.4	8.3	6.4	11.4
31	粟生団地	27.5	21.1	17.1	24.7	82	半町	12.7	10.7	7.7	11.5
32	粟生間谷西四丁目	4.5	3.4	2.2	3.9	83	南桜井	12.8	10.3	7.4	11.4
33	奥	1.8	1.0	0.9	1.5	84	牧落	6.5	6.1	3.3	5.8
34	粟生間谷西七丁目	3.5	4.0	2.3	3.4	85	箕面高校前	12.8	10.7	7.5	11.5
35	東山南公園前	4.2	5.0	3.0	4.0	86	如意谷三丁目	22.0	18.6	13.6	19.9
36	東山北公園前	6.7	6.3	4.6	6.3	87	聖母被昇天学院前	3.6	2.6	2.2	3.2
37	粟生間谷東五丁目	1.9	1.7	2.2	2.0	88	稲	6.3	5.3	4.8	5.9
38	間谷西公園前	3.3	2.2	2.0	2.9	89	船場東一丁目	6.5	5.9	5.0	6.1
39	間谷北公園前	3.4	2.7	2.7	3.2	90	粟生間谷西一丁目	10.7	7.6	7.5	9.7
40	間谷住宅4	5.6	4.4	3.2	5.0	91	東小学校前	6.2	4.1	3.1	5.3
41	間谷住宅5	2.4	1.7	1.5	2.1	92	西小路一丁目	2.5	2.6	1.9	2.4
42	間谷住宅1	1.9	1.8	1.4	1.8	93	箕面六丁目	4.2	3.9	2.4	3.8
43	彩都粟生南二丁目	3.8	5.2	3.8	4.0	94	白島	5.7	5.6	5.6	5.7
44	彩都粟生南	4.3	3.8	3.4	4.1	95	白島一丁目	4.6	2.9	3.5	4.2
45	山の口	1.9	2.0	1.9	1.9	96	船場団地	8.2	8.6	6.0	7.8
46	宮の前	4.1	4.2	3.9	4.1	97	小野原東六丁目西	2.0	2.1	1.8	2.0
47	東生涯学習センター前	28.9	23.8	18.3	26.2	98	小野原東三丁目	5.0	4.0	2.0	4.3
48	尼谷	6.9	4.6	3.8	6.0	99	春日神社前	2.7	2.7	2.0	2.5
49	豊川住宅前	10.5	9.4	8.0	9.8	100	松出公園前	2.1	1.7	1.5	1.9
50	外院の里	12.4	8.8	6.5	10.8	101	阪急小野原住宅中央	1.4	0.9	0.7	1.2
51	粟生外院	9.0	7.0	5.8	8.1						

※平成23年9月1日から平成24年8月31日までの輸送実績。(9人/日以下のバス停を網掛で表現)

◆見直し基準である 1日9人以下のバス停が全体の約7割を占めている。

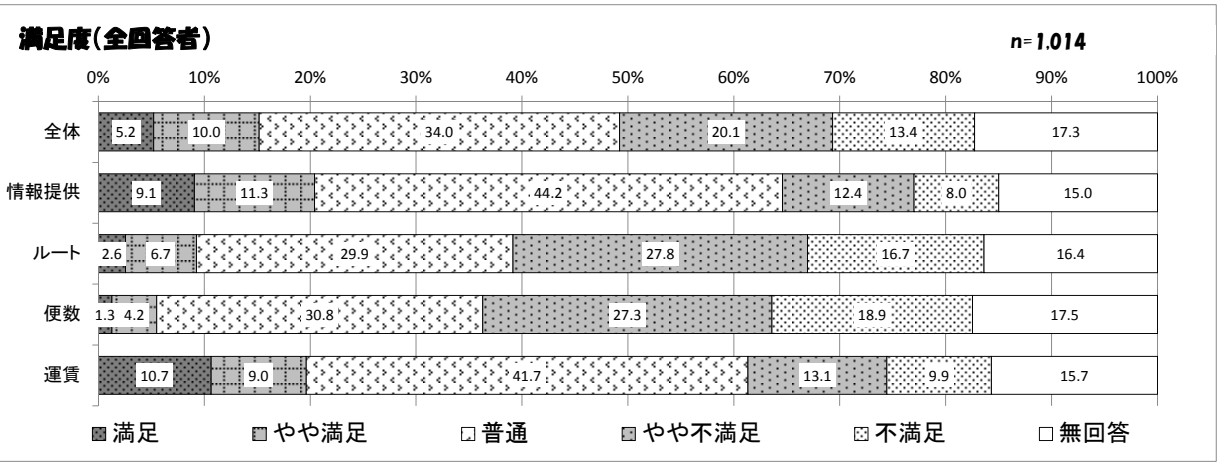
【利用者数別の分布状況】



3. 各種調査から見てくる運行ルートに関する市民意識

(1) オレンジゆずるバスの満足度

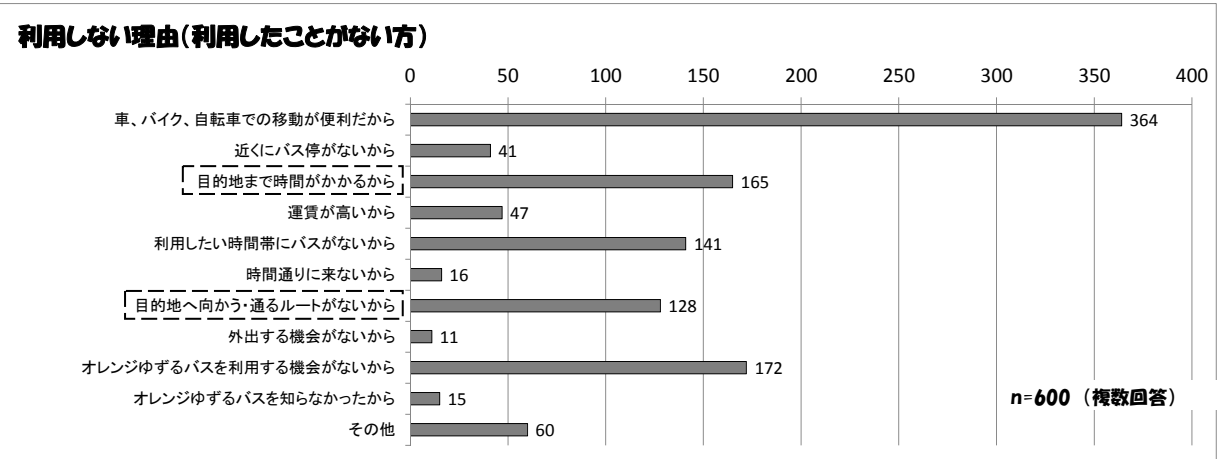
◆ルートの満足度が低い傾向にある。



H24 市民アンケート調査

(2) オレンジゆずるバスを利用しない理由

◆ “目的地まで時間がかかる”、“目的地へ向かう・通るルートがない”のようにルートに関わる理由で、オレンジゆずるバスを利用したことがない回答者が多くなっている。

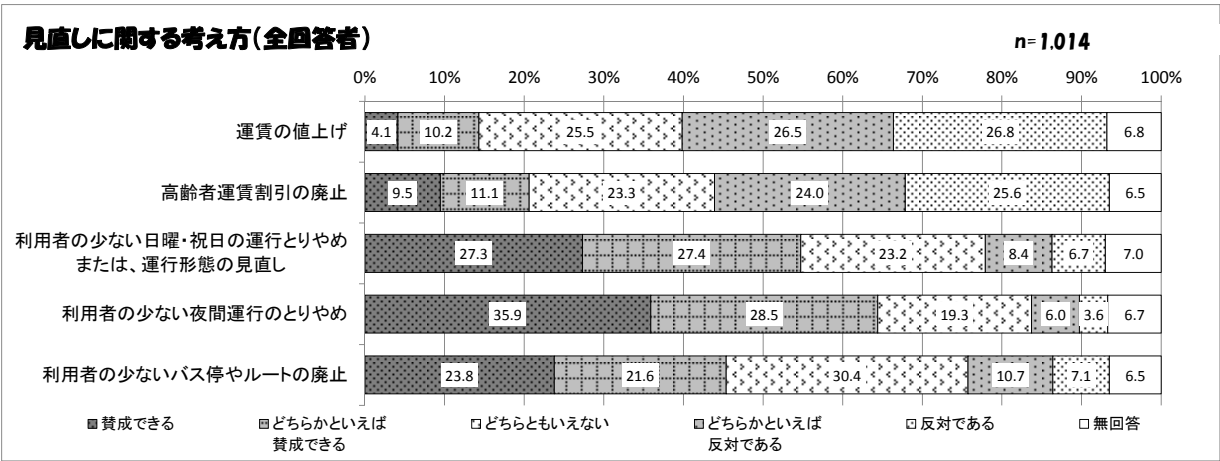


H24 市民アンケート調査

(3) 見直しすべき考え方

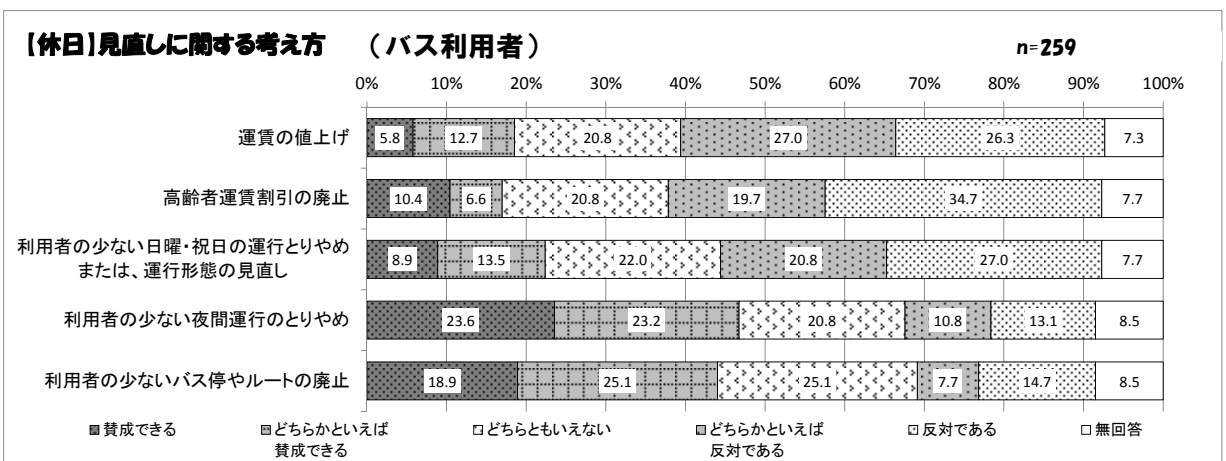
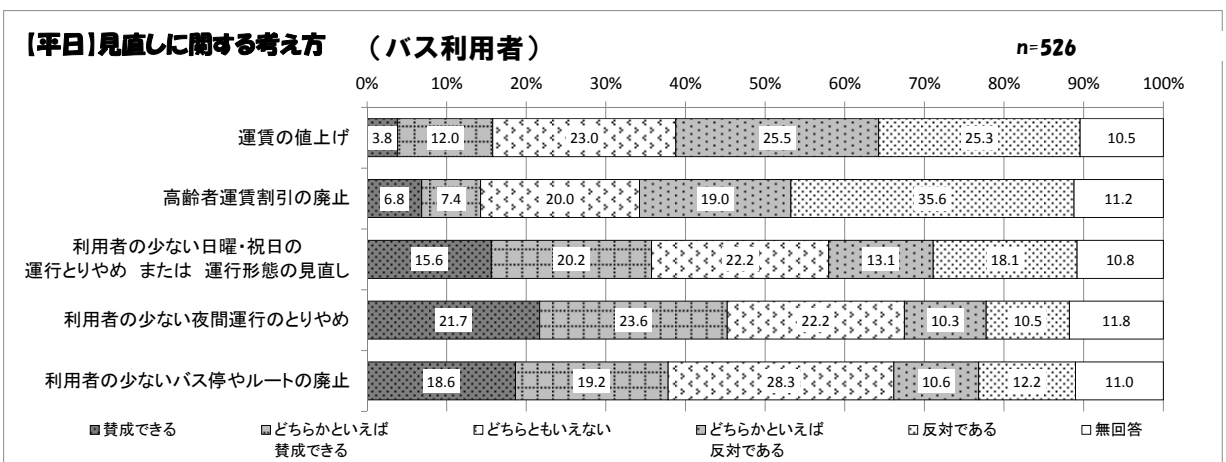
- ◆市民アンケート結果では、運賃に関する見直しよりもサービスやルートに関する見直しの方が“賛成”、“どちらかといえば賛成”が多い傾向にある。
- ◆市民アンケート結果と同様、バス利用者アンケート結果（次頁）でも、夜間運行のとりやめ、ならびに利用者の少ないバス停やルートの廃止について、“賛成”、“どちらかといえば賛成”が高い割合を示している。

【市民アンケート調査】



H24 市民アンケート調査

【バス利用者アンケート調査】



H24 バス利用者アンケート

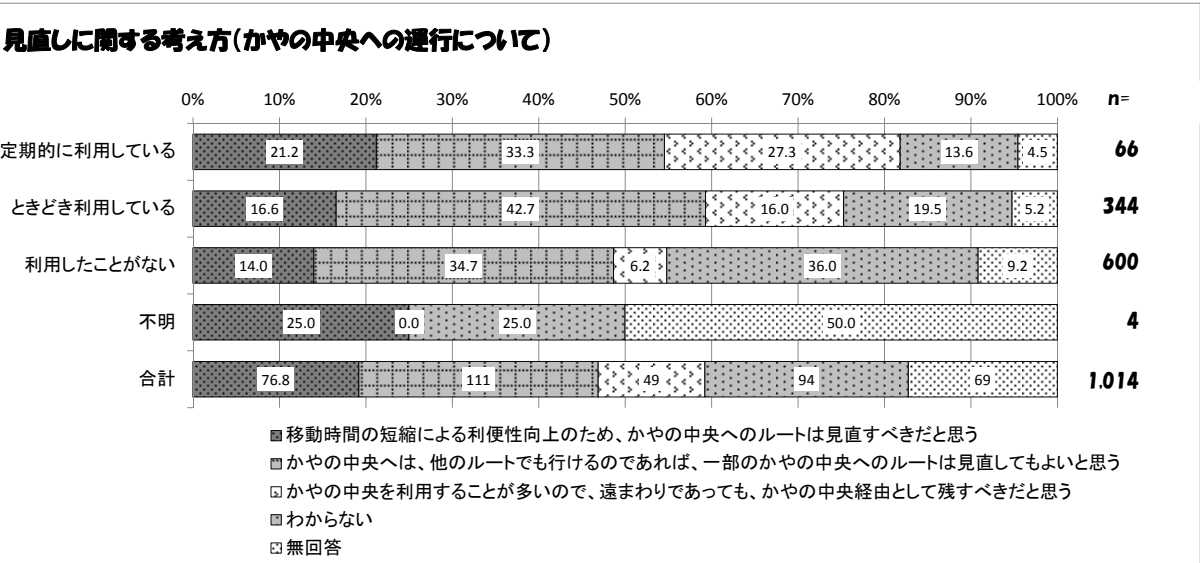
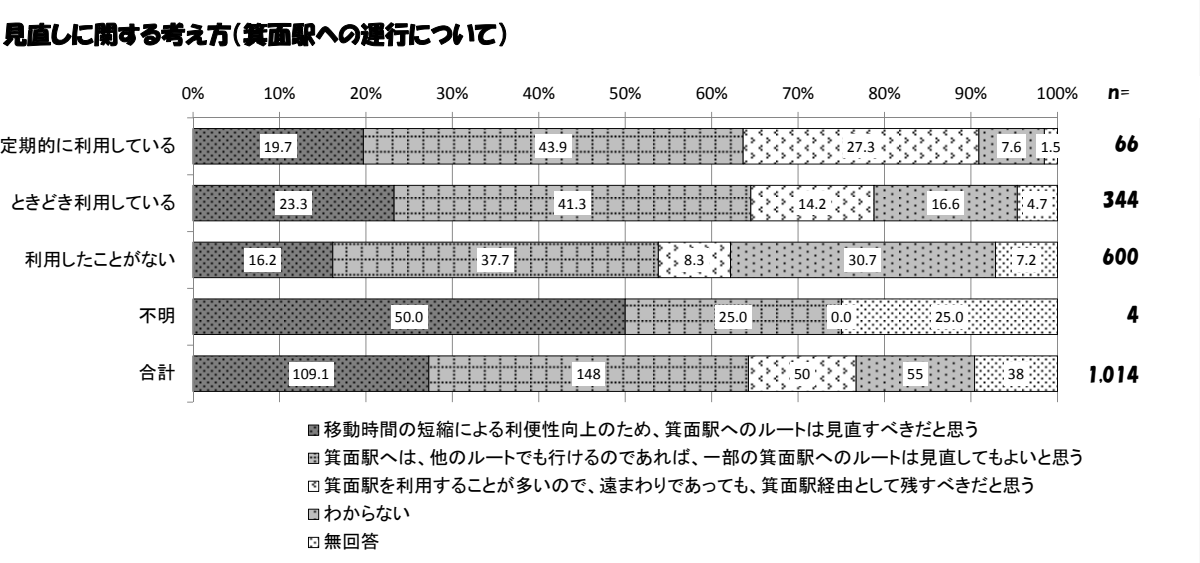
(4) 箕面駅・かやの中央への運行見直しの意向

◆市民アンケート結果では、箕面駅やかやの中央への運行については、他のルートで行ける環境を維持する前提であれば、利用の有無にかかわらず、回答者の約半数が見直してもよいと回答している。

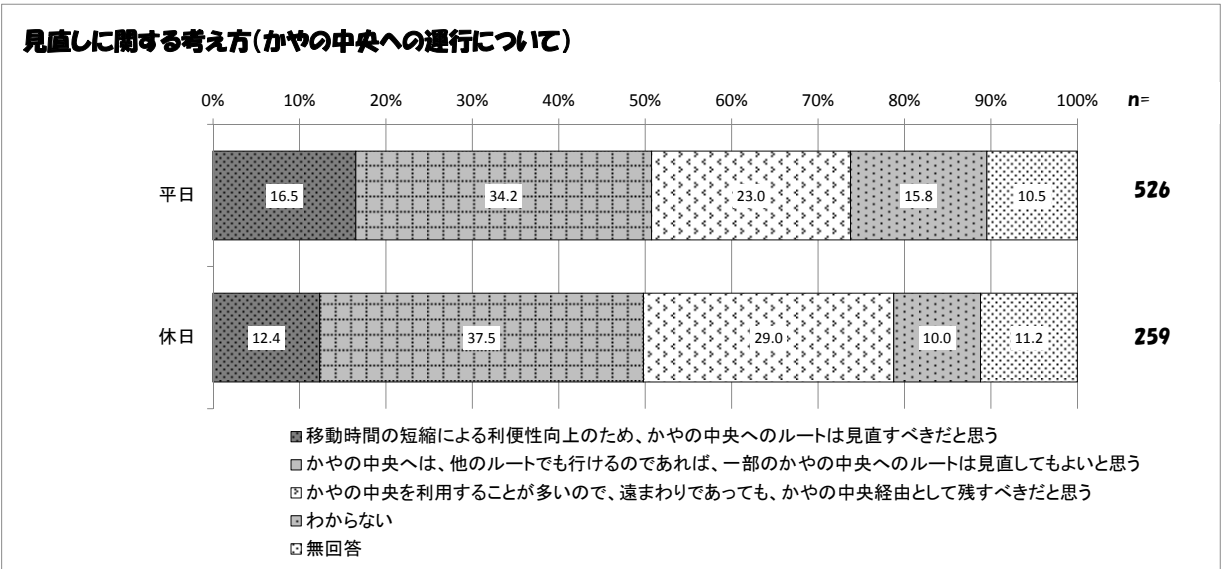
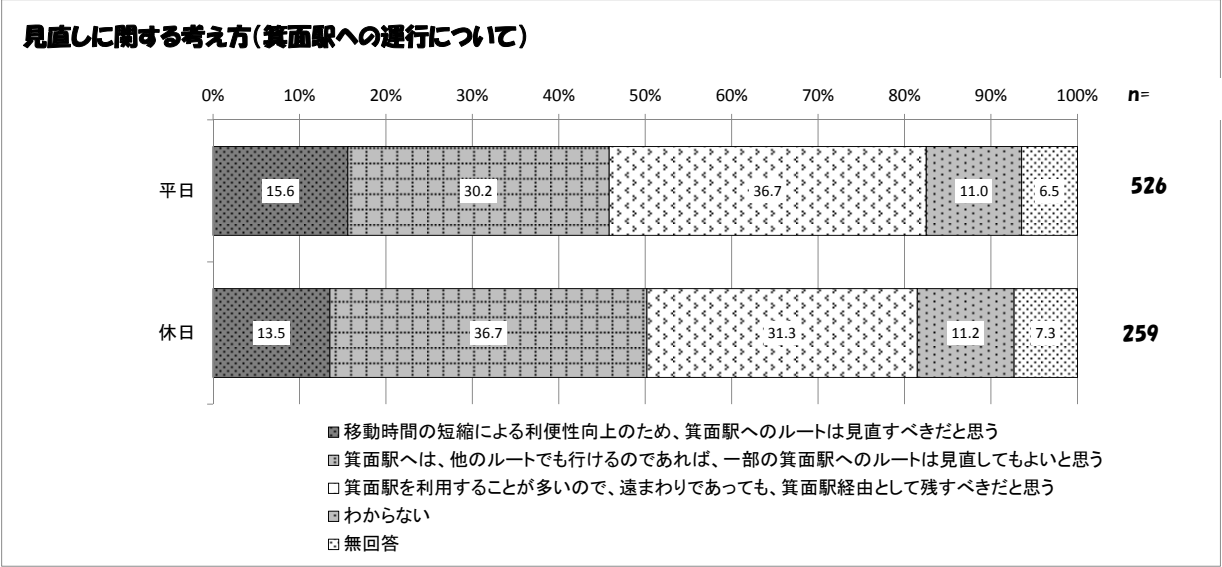
◆バス利用者アンケート結果（次頁）では、箕面駅への運行について、平日の利用者では“残すべき”という回答が多く、休日の利用者では“他のルートで行ける環境を維持する前提であれば見直してもよい”という回答が多い。

◆バス利用者アンケート結果（次頁）では、かやの中央への運行について、休日の利用者では“残すべき”という回答が多い。

【市民アンケート調査】



【バス利用者アンケート調査】



4. 運行ルートの検討に関する議論のポイント

- **利用者の少ないバス停について**

- **現状のままでいいのか？**
- **見直す場合の留意点は？**

- **“箕面駅”や“かやの中央”への運行について**

- **現状のままでいいのか？**
- **見直す場合の留意点は？**